



令和 4 年(2022 年) 5 月 24 日(火)

広島市安佐動物公園 管理課長:与倉

担当:企画広報係 逸見、川田 ☎082-838-1111

ダルマガエル観察会 ~ダルマガエルを知ろう~

ナゴヤダルマガエルはレッドデータブックひろしま 2021 で絶滅危惧 I 類に分類される希少 なカエルです。現在、県内の自然分布は三次市に2カ所、庄原市、福山市に各1カ所の計4カ 所のみで、その存続が危ぶまれています。そのため安佐動物公園では、本種の保全事業に参画 し、繁殖や普及啓発に取り組んできました。

このたび安佐動物公園では、ナゴヤダルマガエルの生態や、当園の保全活動などについて伝 えるイベントを開催します。

1. 日時 令和4年5月29日(日)

(パネル展示) 終日

(生体展示) 10 時~正午

- 2. 場所 安佐動物公園 ダルマガエル展示場 (ミーアキャット展示場前)
- 3. 内容 ナゴヤダルマガエルの生態や当園の保全活動などに関するポスターやパネルを 掲示します。また、ナゴヤダルマガエルの生体を水槽に入れて展示し、入園者が 間近で観察できるようにします。



ナゴヤダルマガエル (成体)

ナゴヤダルマガエル

Pelophylax porosus brevipodus

トノサマガエルに似たダルマガエルの亜種で、本州の山陽 地方東部 (岡山・広島)・近畿・東海地方と四国 (瀬戸内沿岸) にのみ生息している。かつては水田などでごく普通に見られ るカエルだったが、圃場整備や水田の消滅などで生活環境が 少なくなり、広島県では絶滅したと考えられていたが、1991 年に広島県三次市で再発見された。東日本には別亜種のトウ キョウダルマガエル (P. p. porosus) が生息する。

|開園時間| 午前9時から午後4時30分まで(ただし、入園は午後4時まで)

大人 510 円、65 歳以上 (適用には公的証明書が必要) ・小人 (高校生及び18 歳未満) 170 円 ※乳幼児、小・中学生は無料

休園日 毎週木曜日(ただし、木曜日が祝日の場合は開園)